

## 平成 24 年度 南区社会福祉協議会事業報告

第 2 期南区地域福祉保健計画（平成 22 年～27 年）」は、推進 3 年目を終え、取組みが一層進みました。なかでも、地区別計画においては、子どもや高齢者を対象としたサロンの開設・運営が進み、様々な世代の人が地域活動に関わるようになりました。また、テーマ別（対象別）計画においては、部会と地域、団体が連携して取組んだ結果、障がい者や家族が地域防災拠点運営委員会や地区社協の協力により防災拠点訓練等へ参加したり、障がい児者の親のグループが障がい理解を深めるための出前講座を地域で実施したり、部会と地域、団体の連携が進みました。

16 地区社協では、推進地区を 2 地区指定して 3 年間協働して取組んできた結果、永田みなみ台地区では認知症見守り隊が結成され見守り体制の構築を進めました。また、六ツ川大池地区では携帯電話を利用した支えあい活動“すみれ”が組織化され活動が始まりました。

その他の重点取り組み事項は次のとおりです。

### I 福祉・保健のまちを支える担い手をみんなで育てよう

#### 【担い手育成】

・・・ P 2

- (1)人材育成のための研修の実施
- (2)テーマ別、対象別ボランティア講座の開催

### II 身近なまちの福祉保健情報をわかりやすく、みんなに発信しよう

#### 【情報発信】

・・・ P 7

- (1)広報紙「社協みなみ」発行やホームページ運営
- (2)地区社協等が発行する広報紙づくりの支援

### III 身近なまちにつどい、みんなが活動する場を広げよう

#### 【活動の場づくり】

・・・ P 8

- (1)子育てサロン等の開設や運営の支援
- (2)南区福祉保健活動拠点「トモニー」の運営

### IV 身近なまちの支えあい・ネットワークをみんなで創ろう

#### 【ネットワークづくり】

・・・ P 9

- (1)地域支えあいネットワークの運営支援
- (2)地域ケア施設連絡会の開催

### V 身近なまちの生活課題に応えるサービスを充実しよう

#### 【身近なサービスの創造】

・・・ P 13

- (1)地区社会福祉協議会の支援
  - ①地区担当制の充実
  - ②アセスメントシート作成と事例検討
  - ③推進地区社協支援
- (2)南区地域福祉保健計画の推進
  - ①地域支援チーム連絡会への参加
  - ②地区別計画とテーマ別計画の連携促進

### VI 災害時に要援護者をみんなで支えよう

#### 【災害時要援護者支援】

・・・ P 25

- (1)災害救援ボランティアネットワーク会議の開催
- (2)南区障害児者団体連絡会防災部会等が行う防災訓練等の支援

# I 福祉・保健のまちを支える担い手をみんなで育てよう

## 【担い手育成】

\*南区福祉保健活動拠点を「トモニー」と表記しています。

### 1 人材育成のための研修の実施

地区社会福祉協議会（地区社協）の役員や実務者を対象に地域活動の活性化や団体等との連携を深めることを目的に研修会を開催しました。

#### (1) 知的障がい児者理解講座

- ①日時：平成24年10月18日（木）
- ②目的：知的障がい児者への理解促進及び地域での出前講座開催につなげる。
- ③講師：障がい発信活動グループ「Kokua」
- ④結果：知的障がい児者疑似体験等を行い、障がいに対する理解を深めました。



#### (2) 地区社協活動発表会（担い手研修）

南区地域福祉保健計画地区別計画の推進を目的に、活動の振り返りと今後に向けた地区社協活動を見出すための研修を開催しました。

- ①日時：平成25年2月19日（火）14時～16時
- ②場所：ウィリング横浜 12階研修室
- ③テーマ：「地区社協に期待すること～第2期地区別計画との関連から～」
- ④講師：牧岡英夫氏（「共育ひろば」主宰）
- ⑤対象者・参加者：73名（地域49名、地域ケアプラザ等8名、講師・パネラー・事務局16名）
- ⑥内容：基調講演「住民の立場から社会福祉協議会に期待するもの」  
推進地区社協の取り組み発表（永田みなみ台、六ツ川大池）  
パネルディスカッション、質疑応答、まとめ
- ⑦結果：推進地区社協の取り組みを全体で共有し、講師、発表者、参加者の間で活発な意見交換が実現したことにより、地区社協の可能性について理解を深めました。



### 2 テーマ別、対象別ボランティア講座の開催

地域人材を発掘するため地域ケアプラザと共催してボランティア入門講座を開催しました。また、テーマや対象別講座を開催し、ボランティア活動への関心を高め、人材発掘に努めました。

講座名	開催日・場所	参加人数	内 容	目 的
ボランティア 入門講座	平成 24 年 8 月 28 日 (火) 平成 24 年 11 月 17 日 (土) 平成 25 年 2 月 26 日 (火) 場所：トモニー団体交流室	19 名 (延べ)	・カードゲームを活用し、ボラン ティアにしてもらいたいこ と、してほしいことを考えまし た。 ・上手にボランティアをお願い してみよう。上手く断ってみよ うを体験しました。 ・ボランティア保険について他	対象別講座 人材発掘
ボランティア 養成講座	平成 25 年 3 月 19 日 (火) 場所：清水ヶ丘地域ケアプ ラザ	2 名	ボランティア活動初心者に対 象に、ボランティア活動参加へ の動機づけを行いました。 (清水ヶ丘ケアプラザと共催)	対象別講座 人材発掘
手話入門講座	①平成 24 年 5 月 11 日 (金) ～7 月 13 日 (金) 全 10 回 ②平成 25 年 1 月 16 日 (水) ～3 月 27 日 (水) 全 9 回 場所：トモニー多目的研修室	137 名 (延べ)	手話をはじめて学ぶ人を対象 に開催しました。(手話サーク ル「フレンドの会」と共催)	テーマ別講座 人材発掘・障 がい理解
障がい理解講 座	平成 24 年 6 月 30 日 (土) 場所：どんとこいみなみ他	62 名	障がい児余暇支援事業サマー フレンド参加ボランティア、南 区ボランティアセンター・ボラ ンティア登録者を対象に実施 しました。 障がい児と一緒にゲームや交 流会を実施しました。(泉の会 と共催)	テーマ別講座 人材発掘・障 がい理解
男性のための ボランティア 講座	平成 25 年 ①3 月 2 日 (土) ②3 月 9 日 (土) 場所：トモニー多目的研修室 	延べ 12 名	①講演：牧岡英夫氏 テーマ 「ボランティア活動ってなん だろう～ボランティア活動を 通じた自分づくり～」 ②小修繕グループ“リリーフク ラブ”と地域ケアプラザ活動紹 介と交流会を実施しました。 (南区ボランティア連絡会・浦 舟地域ケアプラザと共催)	テーマ別講座 人材発掘・障 がい理解
知的障がい児 者及び交流の 場 “みんなの たまり場”	平成 24 年 12 月 7 日 (金)、 平成 25 年 1 月 11 日 (金)、 2 月 1 日 (金)、3 月 1 日 (金) 場所：南海	延べ 76 名	障がい者が主体的に参加でき る場、障がいがあるないにかか わらず交流できる場として開 放しました。 (どんとこい・みなみと共催)	テーマ別講座 人材発掘・障 がい理解
障がい児ボラ ンティア養成 講座	平成 24 年 7 月 10 日 (火) 場所：六ッ川地域ケアプラ ザ	19 名	夏休みに行く障がい児余暇支 援事業に参加するために、知的 障がいについての特性や対応 について学習しました。 (六ッ川地域ケアプラザと共催)	テーマ別講座 人材発掘・障 がい理解

### 3 ボランティアセンターの機能充実

#### (1) 南区ボランティアセンターの運営

VCヘルパー（パソコンを使ったコーディネートシステム）を活用して相談・登録・紹介・調整を行いました。

① ボランティア依頼	830件	小修繕ボランティア「リリーフクラブ」への紹介を含む
------------	------	---------------------------

② ボランティア登録	内容	平成23年度		平成24年度		平成24年度合計
	性別	男性	女性	男性	女性	
	新規	24人	33人	24人	32人	56人
	合計	149人	183人	165人	212人	377人

③新規団体登録 2団体 合計87団体

④ニーズ対応率

年度	依頼件数	対応件数	対応率
平成24年度	830件	803件	97%

⑤機材の貸し出し実績

車椅子の短期貸出し 371台

#### (2) 南区ボランティアセンター運営委員会の開催

開催日、場所、人数	主な議題	結果
平成24年12月12日（水） トモニー 団体交流室 委員10名参加	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成24年度ボランティアセンター事業報告</li> <li>今後の事業予定について</li> <li>善意銀行配分について</li> </ul>	承認

### 4 ボランティア情報の発信

ボランティア活動への関心を高めるために、ボランティア募集や活動紹介を定期的に行いました。

- (1) 広報啓発・情報紙の発行
- (2) ボランティアセンターだより「ボラび!!」の発行  
(社協「みなみ」と同時発行) 2回 (各回87,500部)
- (3) 「ニード情報」の発行 (年2回)
- (4) 南まつり、南なんデーでのボランティア活動情報の提供



### 5 南区ボランティア連絡会の活動支援

(1) 南区ボランティア連絡会の活動支援及び助成

(2) 「南区ボランティアの集い」の開催 (南区ボランティア連絡会との共催)

日時：平成25年2月17日（日） 場所：トモニー

○活動紹介コーナー（パネル展示、ボランティア登録受付など）

○体験コーナー（ミニ手話講座、点字体験、アイマスク体験、ハンディキャブ乗車、木のおもちゃづくりなど）

○実演コーナー（おもちゃ修理、網戸の張替、パートナー犬とのふれあいなど）

○販売コーナー（手芸品、障害者地域作業所のクッキー、コーヒーなど）



### (3) 南区社協ホームページでの紹介

- ボランティア連絡会加入グループの紹介
- ボランティア連絡会活動紹介

## 6 福祉教育の推進

### (1) 福祉教育事業への支援

小学校・中学校や公的機関が行う福祉教育事業に講師・ボランティアを紹介、また福祉機材の貸し出しや事業プログラムづくりへの支援を行いました。

#### ① 福祉教育事業（授業）の実施

事業依頼先	依頼件数	対応件数	調整数	延参加人数	内 容
小学校	10	10	78	633	障がい理解講話、車いす試乗介助体験、点字体験・誘導体験他
中学校	18	18	189	2,258	障がい理解講話、車いす試乗介助体験、点字体験・誘導体験他
その他	7	7	26	1,398	高齢者疑似体験、車いす試乗介助体験
合計	35	35	293	4,289	

#### ② 福祉教育機材貸出実績（個人及び団体（学校・企業・地域等））

車いす：111台 アイマスク：260枚 白杖：34本 スロープ：5セット  
点字セット：340セット 高齢者疑似体験セット：58セット

### (2) 先生のための福祉講座及び福祉教育実践報告・プログラム学習会の開催

学校教員を対象に、福祉教育推進授業への取り組み・障がい理解のための福祉教育プログラムづくりを学習するために研修会を開催しました。

#### ① 先生のための福祉講座の実施（市社協、各区社協及び横浜市教育委員会との共催）

福祉教育授業と発達障がい児（生徒）理解について学びました。

○導入編 日時：平成24年7月25日（水）・26日（木）

場所：横浜市総合福祉センター

講師：学習院大学教職課程 教授 長沼 豊氏

○選択プログラム 日時：平成24年7月26日（木）

場所：横浜市健康福祉総合センター

講師：NPO 法人 よこはまプランナーズネットワーク  
山路 清貴氏

テーマ：ガリバーマップづくり～街の中にある「ふくし」を探そう！

参加者数：20名

## 7 地域の見守り体制構築に向けた支援

地区社協が実施した認知症サポーター養成講座を支援しました。養成講座では、地域での開催のほか、永田台小学校や南区では初めての中学生養成講座となる永田中学校でも開催し、関心の高さがうかがえました。

また、永田みなみ台地区社協の取り組みである「認知症見守り隊」の活動についても引き続き支援しました。



永田台小学校5年生生徒

## 8 障がい者の生活支援の充実

### (1) 南区障害児者団体連絡会への活動支援

- ①定例会への参加（毎月第1火曜日）
- ②区障連バスハイク
  - ・日時：平成24年5月12日（土）
  - ・場所：箱根園
  - ・参加者：82名
- ③第10回ジョイフルコンサート
  - ・日時：平成24年10月21日（日）12時30分～15時
  - ・場所：南公会堂
  - ・参加者：約300名
- ④第23回みなみスポーツレクリエーション大会の開催（共催事業）
  - ・日時：平成24年12月1日（土）10時～14時
  - ・場所：大岡健康プラザ第一体育館
  - ・参加者：約300名
  - ※区内小学生が合唱で参加。障がい児者との交流を深めました。
- ⑤南中学校地域防災拠点訓練参加
  - ・日時：平成25年3月10日（日）
  - ・場所：横浜市立南中学校
- ⑥障がい者避難スペース体験の実施
  - ・日時：平成25年3月20日（水）
  - ・場所：横浜国立大学教育人間科学部附属特別支援学校
  - ※本大岡地区社協の協力を得て実施しました。



### (2) サマーフレンド事業の開催（2会場 計6日間）

学齢期の障がい児の夏季余暇活動を実施しました。この活動は、長期の夏休み期間中の余暇支援、また「障がい」理解を深める場となっています。

コース	日程 (平成24年)	会場	参加者数 (延べ)	ボランティア数 (延べ)
1	7月26日（木）	国立大学法人横浜国立大学 教育人間科学部附属特別支援学校	16名	24名
2	7月27日（金）		14名	21名
3	7月30日（月）		12名	30名
4	7月31日（火）		15名	29名
5	8月2日（木） 8月3日（金）	横浜市立浦舟特別支援学校	17名	24名

※ボランティアの他に、国大会場では、南区役所、中部療育センター、地域ケアプラザ・どんとこい・みなみ職員及び国大付属特別支援学校・南区内小中学校の教員、浦舟会場では、中村特別支援学校、市内特別支援・養護学校教員、どんとこい・みなみ職員の皆様にご協力をいただきました。

### (3) 南区自立支援協議会への参加・協力

南区に生活する障がい児者が、本人の特性やライフステージに応じ、充実した地域生活を送れるように、区内の障がい児者支援関係団体・機関とともに、事例検討や講演会、連絡会を開催しました。

## II 身近なまちの福祉保健情報をわかりやすく、みんなに発信しよう

### 【情報発信】

#### 1 南区社協広報紙「社協みなみ」の発行

各地区社協をはじめとした地域活動のニュースや新しい情報を区民に伝えるため、年4回発行し、きめ細かく情報の発信をしました。

各種部会・分科会から編集委員が参加し、紙面づくりを行いました。また、第48号・第50号は、表・裏面をカラー印刷としました。

①発行回数：年4回（第47号、第48号、第49号、第50号）発行

②発行月：平成24年6月、9月、11月、平成25年2月

③記事内容：地区社協活動、ボランティア活動、区内の福祉関係事業、社会福祉施設の紹介記事や地域の福祉・保健情報などを掲載しました。

④発行部数 各回とも87,500部（区内世帯に全戸配布）

#### 2 南区社協ホームページの運営

福祉・保健に関する情報を提供するため、随時ホームページの更新を行いました。（年間84回更新）

アクセス件数 36,315件（年間）（前年度比 8,159件増）

<掲載内容>

- 南区社協って（財源・組織・会員）
- 活動内容（送迎・地区社協・福祉教育・善意銀行）
- イベントカレンダー
- ボランティアセンター
- あんしんセンター
- 福祉保健活動拠点
- ふれあいショップ「サンテ」



#### 3 ふれあいショップ「サンテ」の経営

知的障がい者の就労の場、啓発の場として、ふれあいショップを経営しました。

① 営業日数 299日

② 売上高 14,958,865円



サンテ(市大病院6階)

#### 4 南区福祉保健活動拠点（トモニ）のPR

浦舟複合福祉施設の納涼祭においてスタンプラリーを実施して、福祉保健活動拠点をPRしました。当日は、多くの市民が来場しました。

日時 平成24年8月26日（日）10時～15時

また、南区や関係団体等の各種行事に参加・協力をし、PRを行いました。

① 南まつり 7月28日（土）、29日（日）

② レインボーフェスタ 9月29日（土）

③ 南なんデー 10月7日（日）

#### 5 苦情解決への取組み

区社協が提供するサービス・事業への不満や苦情を積極的に受け止めるため、苦情受付担当者の掲示や窓口アンケートなどを行いました。アンケートの結果は、窓口に掲示し、振り返りを行っています。

申出・対応件数 0件

## 6 情報共有・発信の仕組み構築

区内地域ケアプラザとのボランティア活動の情報共有をすすめました。また浦舟地域ケアプラザとボランティア登録者の共有を図り、担当者と課題・成果を共有しました。

## 7 意識啓発事業

### (1) 法人化20周年記念式典並びに南区福祉活動功労者感謝の会開催

南区社協が法人化20周年を迎えることから記念事業として、式典と福祉功労者感謝の会を一緒に開催しました。式典の中でボランティア活動等の福祉保健活動に貢献のあった方々を表彰しました。また、記念誌を作成し、20年の足跡を記録に残しました。

①日時：平成25年3月13日（水）

17時～19時30分

場所：ローズホテル横浜

②福祉功労者顕彰 表彰22（個人・団体）  
感謝2（個人・団体）  
特別表彰2（個人）

③ミニコンサート

「ママさんブラスバンドぷちは一もにー」



### (2) 敬老月間高齢者訪問事業の実施

①日時：平成24年9月5日（水）

②訪問先：特別養護老人ホーム及び100歳を迎えられた方の自宅を訪問し、敬老祝品を贈呈しました。

## Ⅲ 身近なまちにつどい、みんなが活動する場を広げよう

### 【活動の場づくり】

### 1 子育てサロンの開設や運営の支援

乳幼児とその保護者が孤立しないための情報交換や友達づくりの場を開設する地区社協の支援を行いました。24年度は、区内5地区に6つのサロンが誕生しました。2期計画がスタートして3年間で11地区に14の子育てサロンが開設されました。また、25年度の立上げに向けた地区の支援を行っています。

①まんま（永田みなみ台）

②ほっぺ中里（大岡）

③ほっぺ大岡（大岡）

④さくらんぼ（本大岡）

⑤ブーブーくらぶ（太田）

⑥へいらくひよこクラブ（中村）



へいらくひよこクラブ（中村）

### 2 高齢者や交流を目的としたサロンなどの立ち上げや運営の支援

仲間づくりや健康づくり、情報交換や地域交流の場を目的にさまざまな活動の場が開設されました。開設や運営の支援を行いました。

①交流サロン みんなの居場所 こもれ日（六ツ川大池）

②高齢サロン いこい（井土ヶ谷）

③高齢者サロン ひだまり（お三の宮）

④らくらくサロン（蒔田）



ひだまり（お三の宮）



### 3 南区福祉保健活動拠点（トモニー）の運営

平成 23 年度より五年間、横浜市から「指定管理者」として指定を受け運営をしています。地域活動やボランティア活動の場づくり、区民の積極的な利用を促すための PR 活動や利用しやすい環境づくりに取り組んでいます。また、トモニーギャラリーを活用して、区内の福祉保健活動団体の活動紹介を行っています。



- ①利用登録団体数 141 団体
- ②福祉保健活動拠点使用状況（件数）

部屋種別使用件数	H 2 3 年度	H 2 4 年度	前年度比較
団体交流室	5 2 0	4 8 3	3 7 減
多目的研修室	5 5 1	5 6 7	1 6 増
点字製作室	2 7 2	2 2 1	5 1 減
録音室	2 9 8	2 8 2	1 6 減
対面朗読室・編集室	4 6 0	4 1 5	4 5 減
合 計	2, 1 0 1	1, 9 6 8	1 3 3 減

## IV 身近なまちの支えあい・ネットワークをみんなで創ろう

### 【ネットワークづくり】

#### 1 地域支えあいネットワーク運営の支援、地域ケア施設の地域交流事業の支援

区社協の各地域ケアプラザ担当職員が、「地域支えあいネットワーク」や地域交流事業に参画し、運営の支援を行いました。

#### 2 地域ケア施設連絡会の開催（12回）

区役所、区内地域ケアプラザ等と協働して、ケアプラザや施設を拠点とした地域交流のあり方、地域支援の方法などについての検討や情報交換を行いました。

#### 3 地域ケア施設コーディネーター研修の実施

##### （1）障がい児の休日や放課後について

- ①日時：平成 25 年 2 月 4 日（月）14 時 30 分～15 時
- ②場所：トモニー 多目的研修室
- ③講師：地域活動ホーム どんとこい・みなみ 逸見 久氏
- ④結果：障がい児を受け入れる社会資源の現状と課題について学びました。
- ⑤参加者：ケア施設 7 名、その他 9 名（区役所、区社協）

##### （2）地域生活支援センター「南海」における「放課後等デイサービス事業」実習

- ①日時：平成 25 年 2 月 15 日（金）、18 日（月）、25 日（月）15 時～18 時
- ②場所：地域生活支援センター「南海」
- ③結果：放課後等デイサービス事業の概要と障がい児の接し方等について学びました。
- ④参加者：ケア施設 4 名（コーディネーター 3 名、サブコーディネーター 1 名）

#### 4 各種連絡会との連携や情報交換

- (1) ボランティア連絡会活動への支援
- (2) 南区障害児者団体連絡会活動への支援
- (3) 南区食事サービス連絡会活動への支援

① 連絡会の開催

② 「食中毒予防講習会」の開催

平成24年6月18日（月）

③ 新年交流研修旅行の実施

平成25年1月25日（金）

④ 研修会開催（気軽にできる食後体操）

平成25年3月19日（火）

#### 5 南区社協の事業推進体制強化

##### (1) 各種部会の開催、会員間の連絡調整

分科会	回数	日程	場所	人数	主な議題	結果
民生委員・児童委員分科会	10回	区民生委員児童委員協議会と同時開催	区役所会議室	会長、副会長 32名	(1) 生活福祉資金援助記録票の整備について (2) 共同募金街頭募金の協力依頼について	承認
ボランティア・市民活動団体分科会	1回	平成25年 3月19日（火）	トモニー 団体交流室	10名	(1) 各種委員の推薦及び選出について (2) 南区ボランティアセンター関係事業について	承認
当事者団体部会	1回	平成25年 3月5日（火）	トモニー 団体交流室	6名	(1) 各種委員の推薦及び選出について (2) 南区社協・障がい児者関係事業について	承認
福祉関係団体分科会	1回	平成25年 3月14日（木）	トモニー 多目的研修室	7名	(1) 各種委員の推薦及び選出について (2) 南区社協の事業について	承認
地区社協分科会	第1回	平成24年 4月26日（木）	トモニー 多目的研修室	会長 15名、 局長 16名	(1) 第2期南区地域福祉保健計画の概要について (2) 地区社協への助成金について	承認
	第2回	平成24年 10月18日（木）	トモニー 多目的研修室	会長 13名、 局長 16名	(1) 地区社協分科会 会長及び副会長の選任について (2) 地区別計画進捗状況について (3) 「みなみの福祉保健」を考える懇談会のメンバー選出について (4) 24年度下半期事業計画について (5) 推進地区社協の指定について	承認
	第3回	平成25年 2月28日（木）	トモニー 多目的研修室	会長 13名、 局長 15名	(1) 分科会長及び副分科会長の選出について (2) 地区別計画進捗状況について (3) 期末振り返り会議について (4) 地区別計画概要版の原稿確認依頼について (5) 推進地区社協について (6) 高齢者食事サービス事業への助成金の配布について	承認

福祉施設 分科会	第1回	平成24年 11月7日(水)	中区寿町	30名	施設見学会 自立支援施設はまかぜ、寿福祉 センター保育所、簡易宿泊所の 見学	—
	第2回	平成24年 12月13日(木)	たぐち屋	29名	研修会 「食と発酵文化」について	—
	第3回	平成25年 3月1日(金)	トモニー 多目的研 修室	19名	(1)平成24年度施設部会事業報 告及び収支決算について (2)平成25年度施設部会事業計 画(案)及び予算計画(案)につ いて (3)役員・企画実行委員改選につ いて	承認

## (2) 理事会・評議員会の開催

### ①理事会(4回)

回数	開催日	人数	主な議題	結果
	開催場所			
第1回	平成24年5月17日(木)	10名	(1) 評議員辞任に伴う後任評議員の選任について (2) 平成23年度事業報告について (3) 平成23年度一般・公益会計収支決算について (4) 監事監査報告について (5) 個人情報保護規定及び情報公開規程施行規則の 一部改正について	承認
	トモニー多目的研修室			
第2回	平成24年9月27日(木)	9名	(1) 副会長の選任について (2) 会員の入会について (3) 送迎サービス利用料の改定について (4) ふれあいショップサンテの運営状況について (5) 法人化20周年記念事業について (6) 平成24年度一般・公益会計補正予算(案)について (7) 平成24年度下半期主要事業計画(案)について (8) 平成24年度上半期活動状況について	承認
	トモニー多目的研修室			
第3回	平成24年12月19日(水)	11名	(1) 評議員の選任について (2) 会員の入会について (3) 20周年記念事業について (4) 平成24年度第2回補正予算(案)について (5) ふれあいショップサンテの運営について	承認
	トモニー多目的研修室			
第4回	平成25年3月22日(金)	11名	(1) 任期満了に伴う次期評議員の選任について (2) 各種委員の選任について (3) 平成24年度第3回補正予算(案)について (4) 平成25年度事業計画(案)について (5) 平成25年度一般・公益会計予算(案)について (6) ふれあいショップサンテの今後について	承認
	トモニー多目的研修室			

### ②評議員会(4回)

回数	開催日程	人数	主な議題	結果
	開催場所			
第1回	平成24年5月18日(金)	20名	(1) 理事辞任に伴う後任理事の選任について (2) 平成23年度事業報告について (3) 平成23年度一般・公益会計収支決算について	承認
	トモニー多目的研修室			

			(4) 監事監査報告について (5) 個人情報保護規定及び情報公開規程施行規則の一部改正について	
第2回	平成24年9月28日(金)	22名	(1) 送迎サービス利用料の改定について (2) ふれあいショップサンテの運営状況について (3) 法人化20周年記念事業について (4) 平成24年度一般・公益会計補正予算(案)について (5) 平成24年度下半期主要事業計画(案)について (6) 平成24年度上半期活動状況について	承認
	トモニー多目的研修室			
第3回	平成24年12月21日(金)	17名	(1) 理事の選任について (2) 20周年記念事業について (3) 平成24年度第2回補正予算(案)について (4) ふれあいショップサンテの運営について	承認
	トモニー多目的研修室			
第4回	平成25年3月25日(月)	19名	(1) 任期満了に伴う次期理事及び監事の選任について (2) 各種委員の選任について (3) 平成24年度第3回補正予算(案)について (4) 平成25年度事業計画(案)について (5) 平成25年度一般・公益会計予算(案)について (6) ふれあいショップサンテの今後について	承認
	トモニー多目的研修室			

### (3) 監査会の開催

監事2名により、平成24年度事業及び決算について監査を実施しました。その結果、業務執行、経理処理、財産管理が適正であることが承認されました。

日時：平成25年5月16日(木) 場所：トモニー 対面朗読室

### (4) 各種委員会の開催

委員会名	開催日	人数	主な議題	結果
	開催場所			
南区福祉功労者顕彰審査委員会	平成24年12月24日(金)	8名	(1) 南区社会福祉功労者顕彰審査について	承認
	トモニー多目的研修室			
トモニー助成事業審査会	平成24年5月17日(木)	5名	(1) 助成金審査基準について (2) 助成金申請団体審査について	承認
	トモニー多目的研修室			
「社協みなみ」編集委員会(第48号)	平成24年6月6日(水)	6名	第48号の紙面内容について	紙面の検討、編集
	平成24年7月19日(木)			
	トモニー多目的研修室他			
「社協みなみ」編集委員会(第50号)	平成24年10月30日(火)	6名	第50号の紙面内容について	紙面の検討、編集
	平成24年11月30日(金)			
	トモニー多目的研修室			
南区ボランティアセンター運営委員会(再掲)	平成24年12月12日(水)	10名	・平成24年度ボランティアセンター事業報告について ・今後の事業予定について ・善意銀行配分について	承認
	トモニー多目的研修室			

## 6 会員の拡充、自主財源の確保

### (1) 正会員の加入促進

施設やボランティア団体等に加入を呼びかけましたが、閉鎖した施設や休止した団体等があり会員数は減少しました。引き続き、加入促進に取り組む必要があります。

## (2) 賛助会費の募集

各町内会のご理解をいただき世帯賛助会費を募集いたしました。区民や法人のみならず、まからいただいた賛助会費は送迎サービス事業、地区社協支援、広報紙作成事業費などに活用しました。

<正会員加入状況>

	平成22年度	平成23年度	平成24年度
団体・法人	202団体	195団体	191団体
個人	272名	274名	274名

## 7 子育て関係団体のネットワークづくり

「子育てもっとネット～子育てに関わる支援者の情報交換会～」への参加や、子育て支援を行っている市民団体（南区地域子育て支援拠点はぐはぐの樹など）との連携等、子育て関係団体とのネットワーク作りに取り組みました。

## V 身近なまちの生活課題に応えるサービスを充実しよう

### 【身近なサービスの創造】

### 1 地区社会福祉協議会支援

#### (1) 地区社協会長会議、事務局長会議の開催

地区社協活動の活発化と情報や課題を共有するため、定期的に会議を開催しました。

①地区社協会長会議（P10「地区社協分科会」に記載）

②地区社協事務局長会議

回数	開催日、場所	主な議題	備考
第1回	平成24年4月26日(木) トモニー多目的研修室	(1)第2期南区地域福祉保健計画の概要について (2)地区社協への助成金について	会長会議と 合同開催 会計担当出席
第2回	平成24年7月19日(木) トモニー多目的研修室	(1)地区別計画進捗状況について (2)テーマ別部会報告 (3)グループに分かれて情報交換(テーマ「新たな担い手の発掘・育成について」)	
第3回	平成24年10月18日(木) トモニー多目的研修室	(1)地区社協分科会 会長及び副会長の選任 (2)地区別計画進捗状況について (3)「みなみの福祉保健」を考える懇談会のメンバー選出について (4)平成24年度下半期事業計画について (5)推進地区社協の指定について	会長会議と 合同開催
第4回	平成24年12月6日(木) トモニー多目的研修室	(1)地区別計画・中間振り返り会議報告 (2)テーマ別部会報告 (3)推進地区社協の選出 (4)地区社協活動発表会について	
第5回	平成25年2月28日(木) トモニー多目的研修室	(1)分科会長及び副分科会長の選出 (2)地区別計画の進捗状況について (3)期末振り返り会議について (4)地区別計画概要版の原稿確認依頼 (5)推進地区社協について (6)高齢者食事サービス事業への助成金の配布	会長会議と 合同開催

## (2) 区社協職員の地区担当制の充実と地域アセスメントシート等の活用

地区社協活動の充実に向けて助成を行うとともに、小地域活動推進のために職員の地区担当制を充実させ支援に努めました。また、地域アセスメントシートの作成や地区支援記録を活用しながら地区事例発表を開催し、きめ細かく支援を行いました。

第2期地区別計画推進にあたっては、振り返り会議を年2回開催し、半期毎の推進状況の確認と計画推進上の課題について検討しました。

### ①地区社協活動費の助成

運営費（市社協） @ 50,000円×16地区

育成費（区社協） @ 100,000円×16地区

### ②地区社協事業費助成（共募一般・年末） 15地区 助成総額1,201,500円

### ③南区地域福祉保健計画地区計画推進費助成

16地区 助成総額2,400,000円

### ④地区担当職員制を活用した地区社協事業への参加・支援等

地区別計画推進振り返り会議 各地区年2回

その他 総会・地区別計画関連企画委員会、検討会・実施事業などの支援を行いました。

### ⑤地区アセスメントシートの作成（16地区）

地域の資源情報（アセスメントシート）を作成し、地区の特徴や課題等を把握しながら南区役所や地域ケアプラザと連携して、きめ細やかな支援を行いました。

### ⑥地区事例発表会（8地区）

地域支援の充実を図るため、全地区の支援記録を作成しました。また、アセスメントシートを活用して地区事例検討を行い、実際の支援に役立てました。

## (3) 推進地区社協への支援

永田みなみ台地区と六ツ川大池地区の2地区を3年間推進地区社協として指定し、地区別計画の事業展開支援や組織体制づくりの支援を行いました。

### (1)永田みなみ台地区社協（認知症見守り体制づくり）

#### ①認知症見守り隊の活動支援

#### ②認知症サポーター養成講座の開催支援

### (2)六ツ川大池地区

#### ①組織体制づくり

・役員学習会の開催 ・地区社協の担い手研修の開催

#### ②事業展開の支援

・携帯電話を利用した助け合い活動“すみれ”立上げの支援  
・交流サロン みんなの居場所 こもれ日開設

## 2 第2期南区地域福祉保健計画の推進

南区役所と協働して第2期南区地域福祉保健計画を推進しました。また、平成24年度の推進状況を取りまとめた概要版を作成しました。

### (1)地区別計画推進振り返り会議への参加（各地区2回）

### (2)各地区 事業実施のための企画委員会などへの参加

### (3)テーマ別部会（6部会）開催（各部会2回）

### (4)みなみの福祉保健を考える懇談会への参加

### (5)地区計画推進費の助成（16地区総額2,400,000円）

### (6)計画推進事務局会議の実施（12回）

**第2期南区地域福祉保健計画（平成22年度～27年度）**  
平成24年度までの推進状況概要（平成25年3月 南区役所作成）  
\*\*\*\*\* 横浜市南区社会福祉協議会

「第2期南区地域福祉保健計画」は、すべての区民の皆さんが日ごろの生活を通して共に支えあい、地域の福祉保健課題の解決を図っていくという計画です。

平成22年度から始まったこの計画は、3年間の推進の中で、地区別計画とテーマ別部会の取組が融合し、団体間で協働した結果、様々な活動が一層進みました。ここに、平成24年度までの進捗状況をまとめました。

**3年間の推進状況**

**サロンの充実と担い手の広がり**  
子育てサロンや高齢者サロン、3世代交流サロンなどが次々と立ち上がり、身近な地域で集える場が増えました。これに伴って、今まで地域と接点が少ない若い世代や老人会の会員が担い手に加わり、様々な世代の人がサロンを通じて地域活動に貢献しています。

**効果的な情報発信**  
身近なまちの福祉保健情報をわかりやすく住民に届けるために、各地区社会福祉協議会（地区社協）の広報紙の発行やホームページの立ち上げが進みました。

**ネットワークの広がり**  
地域住民とケアマネジャーとの交流会、子育て支援のネットワークづくり、関係機関の連絡会による顔の見える関係づくりが行われ、身近なまちの支えあい・ネットワークが広がりました。

**【基本理念】**  
区民の情（こころ）が生きるまち 南区

**【6つの行動宣言】**

1. 思いやり育成
2. 情報の発信
3. つながりの場の充実
4. ネットワークの構築
5. サービスの充実
6. 困難者支援の推進

**【具体的な取組】**

＜テーマ別推進＞


- ・高齢者支援
- ・子育て支援
- ・子育てサロン
- ・子育てネットワーク
- ・子育て支援

＜地区別推進＞

- ・認知症見守り隊
- ・認知症サポーター養成講座
- ・認知症見守り隊
- ・認知症見守り隊
- ・認知症見守り隊
- ・認知症見守り隊

**支えあい活動の充実**  
高齢者食事会やちょこっとボランティアの充実、支えあいグループの誕生など、住民同士の支えあい活動が広がり、生活課題に即応するサービスも充実してきています。

**困窮者の支援体制の構築**  
各地域で見守り体制確立のための研修会や取組が進みました。また、知的障害児疑状体験講座の地域単位での開催や、地域防犯拠点訓練への障害児者や外国籍市民の参加を進めるなど、支援者を地域みんなでともに支える仕組みの第一歩となりました。

(7)南区地域福祉保健計画研修会（2回）

区役所、ケアプラザ、区社協の新任職員に向けて計画の目的、各機関の業務や連携の必要性について研修会を実施しました。

(8)地域支援チーム連絡会の実施

16 地区ごとに連絡会を開催し、地区についての情報交換を行いました。また、地域の資源情報（アセスメントシート）の活用やガリバーマップ（住宅地図に地区資源を書き込む街づくりの手法）の手法について専門講師からノウハウを学び、支援強化に向けた取組みを行いました。モデル地区を4地区選定し、情報マップの作成、アセスメントシートの改良を進めました。

(9)テーマ別計画と地域の連携促進

テーマ別と地区別の計画を関連づけながら取組みを推進した結果、特に障害児者部会ではKokua「コクア」（障がい児者の家族のグループによる障がい疑似体験講座）の継続実施の他、福祉協力店と障がい児者の交流を図る「おみせサンタ」の取組みを弘明寺商店街の協力を得て、初めて行いました。



### 3 善意銀行の配分と受入

区民の皆さまから金品の寄付を受け、南区で活動している「ボランティア・NPO等市民活動団体」「障がい当事者・家族団体」等に配分を実施しました。

①寄付金

	件数 (件)	寄付金額 (円)
個人	15	150,744
団体	37	854,154
合計	52	1,004,898

②物 品

	件数 (件)	(寄付内容)
個人	3	靴下、肌着、洗剤、電子ピアノ、車いす等
団体	0	
合計	3	

③配分内訳

	団体名	使 途	配分額
1	CAPかながわ	備品購入(用紙・インク)	26,000
2	あいの木きょうしん	備品購入(4面ガラス冷蔵ショーケース)	71,000
3	グループホーム「うらら舎」	備品購入(洗濯機、乾燥機、空気清浄機)	97,000
4	送迎ボランティアグループ南の風	団体活動運営費(指定配分)	50,000
5	南区ボランティア連絡会	団体活動運営費	100,000
6	南区障害児者団体連絡会	団体活動運営費	100,000
7	仏教慈徳学園	団体活動運営費	100,000
合 計			544,000

### 4 送迎（外出支援）サービスの実施

一般の交通機関の利用や家族の対応だけでは外出することの困難な高齢者や障がい者、難病患者を対象として実施しました。

(1) 送迎サービスの実施（区社協独自事業）

	平成 23 年度	平成 24 年度	前年度比較
年間利用回数	1,249 回	1,193 回	56 回減
利用登録者数	185 名	147 名	38 名減



## (2) 外出支援サービスの実施（横浜市委託事業）

	平成 23 年度	平成 24 年度	前年度比較
年間利用回数	2,452 回	2,843 回	391 回増
利用登録者数	631 名	587 名	44 名減

### 5 権利擁護事業の推進

高齢者や障がい者の権利や財産を守る権利擁護事業を実施するために設置された、「南区社協あんしんセンター」の機能の充実と事業への理解および利用の促進に努めました。

また、相談者や利用者の状況に応じて、成年後見制度を積極的に活用し、7件移行しました。

#### ①初回相談

	高齢者	障がい者	その他	合 計
23 年度	45 件	26 件	14 件	85 件
24 年度	60 件	31 件	2 件	93 件

#### ②継続相談・活動件数

内 容	年度	高齢者	障がい者	その他	合 計	前年度比較
電話・来所	23 年度	2,900 件	1,797 件	16 件	4,713 件	642 件増
	24 年度	3,641 件	1,714 件	0 件	5,355 件	
訪問	23 年度	1,095 件	562 件	3 件	1,660 件	443 件増
	24 年度	1,512 件	591 件	0 件	2,103 件	
各種手続・援助	23 年度	506 件	35 件	5 件	546 件	713 件増
	24 年度	880 件	379 件	0 件	1,259 件	
終了後対応	23 年度	595 件	80 件	0 件	675 件	653 件増
	24 年度	1,228 件	100 件	0 件	1,328 件	
合 計	23 年度	5,096 件	2,474 件	24 件	7,594 件	2,451 件増
	24 年度	7,261 件	2,784 件	0 件	10,045 件	

#### ③利用状況

内 容	23 年度 (24 年 3 月末)	24 年度 (25 年 3 月末)	前年度比較
定期訪問・金銭管理サービス	68 件	76 件	8 件増
預金通帳等財産関係書類など 預かりサービス	9 件	9 件	増減なし
利用者（契約者数）	68 名	76 名	8 名増

※前年度比 8 件増の内訳は、新規契約数 33 件、終了件数 25 件の差し引き 8 件です。

#### ④出張説明会の開催

- ・平成 24 年 5 月 18 日（金） 横浜シニア大学にて講義  
あんしんセンターの業務内容と成年後見制度について説明しました。

#### ⑤関連機関との連携

- ・地域包括支援センター連絡会への参加
- ・成年後見サポートネットワークへの参加



## 6 社会的な援護を必要とする方々への各種資金貸付

低所得者世帯、障がい者世帯、高齢者世帯及び離職者に対して、その世帯の生活の維持と安定を図るため、民生委員の協力のもとに低利な資金貸付を実施しました。

また、失業等により日常生活全般に困難を抱えている方に対して、総合支援資金・臨時特例つなぎ資金貸付制度を実施しています。

＜相談件数＞

	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	前年度比較
生活福祉資金	244 件	210 件	190 件	20 件減
不動産担保型生活支援資金	15 件	10 件	8 件	2 件減
要保護世帯向け不動産担保型生活支援資金	3 件	8 件	0 件	8 件減
総合支援資金	151 件	82 件	100 件	18 件増
臨時特例つなぎ資金	29 件	10 件	2 件	8 件減
合 計	442 件	320 件	300 件	20 件減

＜新規貸付件数＞

	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	前年度比較
生活福祉資金	24 件	14 件	21 件	7 件増
不動産担保型生活支援資金	2 件	1 件	0 件	1 件減
要保護世帯向け不動産担保型生活支援資金	0 件	0 件	0 件	増減なし
	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	前年度比較
総合支援資金	35 件	20 件	26 件	6 件増
① 生活支援費	13 件	13 件	19 件	6 件増
② 住宅入居費	14 件	4 件	3 件	1 件減
③ 一時生活再建費	8 件	3 件	4 件	1 件増
臨時特例つなぎ資金	10 件	3 件	0 件	3 件減
合 計	71 件	38 件	47 件	9 件増

## 7 トモニー助成金の配分（共同募金事業への協力及び配分を含む）

地域で活動する福祉・保健団体に対して、活動費の一部を助成しました。また、助成金の寄付、利用について説明会・周知依頼を行いました。

### （1）トモニー助成金配分審査委員会の開催

- ①日 時 平成 24 年 5 月 17 日（木） 11 時 30 分
- ②場 所 トモニー多目的研修室
- ③内 容 審査基準、配分団体審査他
- ④参加者 5 名

### （2）周知方法

- ①「社協みなみ」及びホームページに掲載
- ②地区社協、ボランティア団体、障がい者団体会議等で説明
- ③説明会の開催（平成 25 年 2 月 25 日、28 日、3 月 8 日）

### (3) 配分実績

〈共同募金配分〉

①一般配分

配分件数 15 件 (配分総額 670,500 円)

②年末たすけあい配分

配分件数 12 件 (配分総額 531,000 円)

〈トモニー助成金配分〉

①年間事業

配分件数 163 件 (配分総額 9,956,932 円)

②年末たすけあい事業

配分件数 19 件 (配分総額 495,000 円)

#### 〈共同募金配分〉

地区社協育成費

No.	団体・施設名	配分金額 (円)		事業内容
		一般	年末	
1	お三の宮地区社協	45,000		地域交流事業ふれあいグランドゴルフ
			45,000	クリスマス会
2	太田東部地区社協	45,000		交流事業バス旅行
3	寿東部地区社協	45,000		敬老祝い事業
			45,000	高齢者防災訓練
4	中村地区社協	45,000		おやこ交流事業
5	蒔田地区	45,000		交流事業バス旅行
			40,500	蒔田まつり 演芸大会
6	堀ノ内睦町地区社協	45,000		いきいき堀睦会
			45,000	お笑い演芸大会
7	井土ヶ谷地区社協	45,000		いきいきふれあいバス旅行
			45,000	温かい町づくりの会事業
8	南永田・山王台地区社協	45,000		スポーツ大会、陶芸教室
			45,000	地区交流事業
9	北永田地区社協	45,000		高齢者食事サービス
			45,000	新年餅つき大会
10	永田みなみ台地区社協	40,500		認知症見守り事業、異世代交流事業
			40,500	おしゃべり会新年会
11	六ツ川地区社協	45,000		保健体操会、子育て問題懇談会
			45,000	高齢者在宅介護者の年末慰労懇談会
12	六ツ川大池地区社協	45,000		子育て支援事業
			45,000	ふれあい福祉演芸大会
13	本大岡地区社協	45,000		高齢者日帰りバス旅行
			45,000	三世代交流ウォーキング
14	大岡地区社協	45,000		地域ボランティア活動費
15	別所地区社協	45,000		高齢者給食事業
			45,000	ふれあい祭り・グラウンドゴルフ
合 計		670,500	531,000	

〈トモニー助成金配分〉

A 市民参加による地域福祉推進事業

No.	団体名	配分金額(円)	事業内容
1	NPO 法人 ひだまりの森	180,000	子育て期の相談(カウンセリング)
2	北永田福祉ネット	180,000	高齢者・障がい者の在宅支援
3	サロンおおの	180,000	地域の人(主に高齢者)を中心としたサロン活動
4	サロン花籠	108,000	地域の人を対象にしたサロン
5	市民グループ「子どもと本」	180,000	子育て中の親子へのおはなし広場・フェスティバル
6	自立支援の会 ねこの手	180,000	誰もがほっとできるお休み処(喫茶)の運営
7	大丸町内会 ホットサロン大丸	180,000	異世代が交流できるサロン
8	特定非営利活動法人 いのちどころ	180,000	認知症予防のための音楽療法を使用したサロンの開催
9	なでしこの会	180,000	配食サービス
10	前里町ふれあいサロン	180,000	デイサービス・サロン
11	みなみ・おもちゃ病院	144,000	おもちゃの修理を通じた子育て支援
12	横浜りすの会	180,000	心の病を持つ人からの電話と面接による相談
13	リリーフクラブ	180,000	在宅高齢者・障がい者の住環境改善支援
14	配食グループますかつと	135,000	配食サービス
15	配食サービス なぎさ	135,000	配食サービス
16	ふれあい友の会	135,000	高齢者が集まるサロン
17	六ツ川おしゃべり会	135,000	会食会
18	あやめ会	90,000	会食会
19	太田東部ドンドン会	90,000	会食会
20	お三の宮ふれあい食事会	90,000	会食会
21	カトレア会	90,000	会食会
22	白梅会	90,000	会食会
23	白菊会	90,000	会食会
24	ちとせ会	90,000	会食会
25	中里友の会	90,000	会食会
26	ふれあいサロン弘明寺	90,000	高齢者のサロン
27	ふれあい昼食会	90,000	会食会
28	三春会	90,000	会食会
29	三春台ふれあいサロン	90,000	会食会

30	南永田山王台地区 すみれ会	90,000	会食会
31	むつみ会	90,000	会食会
32	むつみ茶屋	90,000	誰でも参加できる食事会
33	本大岡地区高齢者支援食事サービスグループ	90,000	会食会
34	山手ふれあい給食	90,000	会食会
35	やまゆり会	90,000	会食会
36	夢見会	90,000	会食会
37	横浜パークタウン「助けあいの会・こだま」	90,000	会食会
38	世の中をよくする女性の会	90,000	世代間交流を目的とした日本舞踊教室
39	井土ヶ谷体操教室	45,000	高齢者体操教室
40	大岡川ふれあいサロン	45,000	デイサービス・サロン
41	グループ“まんな”	45,000	配食サービス
42	子育てサロンすくすくひよっ子	45,000	子育てサロン
43	子育てサロンぱんだ	45,000	子育てサロン
44	子育てサロンほっとママ	45,000	子育てサロン
45	子育てサロンぽてと	45,000	子育てサロン
46	5丁目ふれあい元気会	45,000	高齢者の生活の向上・認知症予防のサロン
47	サロン・ド・シルフィー	27,000	高齢者サロン
48	たかね会	45,000	会食会
49	たすけあい別所チャイム	45,000	子育てサロン
50	たんぽぽ会	45,000	会食会
51	原の台ふれあいサロン	45,000	サロン
52	ボランティアグループ「なごみ」	45,000	デイサービス
53	南太田ふれあいサロン	45,000	会食・体操等
54	みなみの里	45,000	デイサービス
55	an's (アンズ)	45,000	要約筆記
56	パソコン要約筆記サークル「CAN」	45,000	要約筆記
57	南区ボランティアグループピノキオ	45,000	音声訳活動
58	誘導ボランティアグループつばさ	45,000	外出誘導
小計		5,544,000	

## B 障がい当事者活動

No.	団体名	配分金額(円)	事業内容
1	ぞうの仲間たち	180,000	趣味・スポーツ
2	あすなる会	45,000	リハビリ教室
3	泉の会 童童クラブ	45,000	訓練会
4	スポーツリハ みなみ	45,000	リハビリ教室
5	スワロー	45,000	訓練会
6	卓球サークル・アルファー	45,000	趣味・スポーツ
7	たんぽぽ	45,000	余暇活動
8	でんでん虫ブラザーズ	45,000	リハビリ教室
9	ふようペガサスバレーボール 愛好会	45,000	趣味・スポーツ
10	まるわの会	45,000	リハビリ教室
11	リハビリクラブ さくら会	45,000	リハビリ教室
12	S B S	45,000	余暇活動
13	グループホーム「オアシス」	45,000	バスハイク
14	サークルABC	45,000	宿泊事業
15	横浜市手をつなぐ育成会南地区	45,000	バスハイク
小計		810,000	

## C 福祉のまちづくり活動

No.	団体名	配分金額(円)	事業内容
1	I Eみなみ日本語教室	45,000	日本語ボランティア
2	井土ヶ谷サロン幸励	27,000	高齢者サロン活動
3	おげんき会	45,000	福祉用具の制作
4	おはなしポケットクラブ ぐり &ぐら	45,000	読み聞かせ
5	木の遊具工房「木馬」	45,000	布(木)のおもちゃ・絵本
6	きらく会	45,000	講演・研修会
7	ぐみようじプレイパーク	45,000	プレイパーク(公園遊び)
8	芸能一座 ふるさと	45,000	イベント活動
9	健康体操ふれあい	25,200	交流活動
10	Kokua(コクア)	45,000	障がい児の疑似体験による理解啓発
11	さくらんぼ会	27,000	施設活動支援
12	サロン・みちくさ	45,000	高齢者のお茶飲み会

13	四季の会	45,000	高齢者食事会
14	手話サークルフレンドの会	45,000	手話サークル
15	ステージみなみ“輪”	45,000	イベント活動
16	生活応援団 ちょぼら	45,000	日常生活支援
17	楽しい日本語の会	45,000	日本語学習と生活支援
18	でんでん虫クラブボランティアグループ	45,000	障害者団体活動の支援
19	とも南 日本語教室	45,000	日本語ボランティア
20	なぎさクラブ	45,000	イベント活動
21	人と動物のふれあいクラブぬくぬく	45,000	施設活動支援
22	ボランティアグループ 傾聴みなみ	45,000	講演・研修会
23	ふれんど	36,000	公園遊びボランティア
24	南区三曲会	45,000	施設での音楽演奏
25	みんなの居場所 絆	45,000	健康づくり・介護予防
26	みなみマジックたのしい会	18,000	マジックを活用したボランティア
27	六ツ川音知クラブ	27,000	イベント活動
28	野菜工房なぎさ	45,000	野菜づくりサロン
29	横浜歌謡クラブ	45,000	施設活動支援
30	横浜みなみ童謡の会	45,000	施設活動支援
31	LA・LA・LA	45,000	余暇支援
32	朗読の会	45,000	施設活動支援
33	YMにほんご	27,000	日本語ボランティア
34	泉の会	45,000	交流活動
35	泉の会でんでん虫クラブ	45,000	余暇支援
36	ふれあい連絡会	45,000	リハビリ教室の連絡会
37	フロム・ワン	43,200	訓練会
38	南区視覚障害者福祉協会	45,000	交流活動
39	親子でふれあいなんなんのでー	45,000	イベント活動
40	ご近所フォーラム実行委員会	45,000	講演・研修会
41	チーム JISHIN (じしん)	45,000	知的障害児・者の防災活動
42	特定非営利法人 CAP かながわ	45,000	講演・研修会
43	ふれあい運動会	45,000	中途障害者の運動会
44	南区・手話サークルかもめ	45,000	手話サークル
45	フレンズ南	45,000	中途障害者作業所のお祭り

46	六ツ川ふれあい福祉の会	45,000	交流活動
47	めっちゃ遊び隊	45,000	交流活動
小計		2,003,400	

## D 地域福祉推進事業

No.	団体名	配分金額(円)	事業内容
1	あいの木 きょうしん	45,000	障がい者地域作業所
2	あいの木 ひがしまいた	90,000	障がい者地域作業所
3	あいの木 むつかわ	45,000	障がい者地域作業所
4	NPO法人ぼれぼれ	90,000	障がい者地域作業所
5	ソーシャルクラブハウスときわ	90,000	障がい者地域作業所
6	ラフォーレさくら	90,000	障がい者地域作業所
7	くらき永田保育園	45,000	福祉施設
8	久良岐乳児院	45,000	福祉施設
9	グループホーム「とと」	45,000	障がい者グループホーム
10	グループホーム「ゆうあい南」	45,000	障がい者グループホーム
11	特別養護老人ホーム 白朋苑	45,000	福祉施設
12	母子生活支援施設 くらき	45,000	福祉施設
13	M's club (エムズクラブ)	18,000	子育てグループ
14	おひさま大好きっず	18,000	子育てグループ
15	クラブキッズ	18,000	子育てグループ
16	げんきっ子クラブ	18,000	子育てグループ
17	子育てサロン豆の木	18,000	子育てグループ
18	コンフォール清水ヶ丘赤ちゃん会	18,000	子育てグループ
19	さくら学童クラブ	18,000	子育てグループ
20	サ克蘭ボクラブ	18,000	子育てグループ
21	ジャリンコKIDS	18,000	子育てグループ
22	ジョナサン会	18,000	子育てグループ
23	すまいるKids	18,000	子育てグループ
24	たんぽぽ団	18,000	子育てグループ
25	にこにこ会	18,000	子育てグループ
26	New バンビーノ	18,000	子育てグループ
27	バンビ	18,000	子育てグループ
28	ひよっこクラブ	18,000	子育てグループ
29	星の子探検隊	18,000	子育てグループ

30	ポップクラブ	18,000	子育てグループ
31	まめのKi〜ず	18,000	子育てグループ
32	4580 みなみ (よこはまみなみ)	15,532	子育てグループ
33	わんぱくランド	18,000	子育てグループ
34	あしたば会	45,000	地域のネットワークを組織する団体
35	うらふね納涼祭実行委員会	45,000	地域のネットワークを組織する団体
36	南区子ども会連絡協議会	90,000	地域のネットワークを組織する団体
37	南区区民少年野球大会実行委員会	45,000	地域のネットワークを組織する団体
38	南区青少年指導員協議会	90,000	地域のネットワークを組織する団体
39	南区老人クラブ連合会	90,000	地域のネットワークを組織する団体
40	レインボーフェスタ実行委員会	45,000	地域のネットワークを組織する団体
小計		1,545,532	

## E 立ち上げ資金

No.	団体名	配分金額(円)	事業内容
1	親の会・ぶるーぽぴィ	18,000	障害児と家族が集える場
2	チームぽっかぽっか	18,000	親子の広場
3	みんなの居場所 「こもれ日」	18,000	サロン活動
小計		54,000	

## 〈トモニ助成金 年末事業配分〉

### F 年末たすけあい事業

No.	団体名	配分金額(円)	事業内容
1	あいの木 なかざと	45,000	障がい者地域作業所
2	くらき永田保育園	45,000	障がい者グループホーム・福祉施設
3	大丸町内会 ホットサロン大丸	45,000	デイサービス・サロン
4	特定非営利活動法人 いのち とこころ	45,000	異世代交流コンサート
5	ジャリンコKIDS	27,000	子育てグループ
6	すまいるKids	27,000	子育てグループ
7	配食サービスなぎさ	27,000	配食サービス
8	めちゃ遊び隊	27,000	交流活動
9	わんぱくランド	27,000	子育てグループ
10	あしたば会	18,000	地域のネットワークを組織する団体
11	泉の会	18,000	交流活動
12	泉の会 童童クラブ	18,000	訓練会



13	NPO 法人ぼれぼれ	18,000	障がい者地域作業所
14	手話サークルフレンドの会	18,000	手話サークル
15	ジョナサン会	18,000	子育てグループ
16	にこにこ会	18,000	子育てグループ
17	人と動物のふれあいクラブ ぬくぬく	18,000	施設活動支援
18	横浜市手をつなぐ育成会南地区	18,000	交流活動
19	ラフォーレさくら	18,000	障がい者地域作業所
小計		495,000	
合 計	年間事業	9,956,932 円	A～E の配分金額合計
	年末たすけあい事業	495,000 円	年末 F の配分合計金額

## 10 福祉関係団体への支援

福祉関係の各種団体の事務局を担い、活動を支援しました。

- ①日本赤十字社神奈川県支部横浜市地区本部南区地区委員会
- ②神奈川県共同募金会南区支会
- ③南保護司会
- ④南区更生保護女性会
- ⑤南区遺族会

## VI 災害時に要援護者をみんなで支えよう【要援護者支援】

### 1 災害ボランティアネットワーク（サブネット）会議の開催

災害時に区民への支援活動を行おうとする団体や個人が、平常時から幅広い交流などを行い、災害時のボランティア活動が円滑に進むことを目的に活動をしました。

活動については、運営委員を選出し、災害ボランティアセンター運営のシミュレーションの企画や組織体制の強化を目的に毎月、運営委員会を行いました。

#### (1) 災害救援ボランティアネットワーク会議の実施

日時：平成24年5月8日（火） 20名参加

場所：トモニー団体交流室

内容：平成24年度役員体制及び活動別体制について

#### (2) 運営委員会について（8月を除く毎月1回開催）

- ・研修会（災害ボランティアセンター・シミュレーション）について
- ・災害救援ボランティアネットワーク PR について
- ・平成25年度事業について 他



#### (3) 研修会(災害ボランティアセンター・シミュレーションの実施)

①第1回 日時：平成24年10月24日（水） 46名参加

場所：トモニー団体交流室

内容：災害ボランティアセンターの業務である受付、マッチング（ボランティアの需給調整）、送り出し、活動報告の一連の活動を体験しました。

結果：災害ボランティアセンターの業務を理解しました。

- ②第2回 日時：平成25年3月10日（日）26名参加  
場所：南中学校地域防災拠点  
内容：南中学校防災拠点と合同で災害ボランティアセンター・シミュレーション（伝達）訓練を実施しました。  
結果：地域防災拠点訓練の場面では初めての体験でしたが、現実に近い状況下での訓練ができ、新たな課題等の発見ができました。



## 2 南区障害児者団体連絡会防災部会等への支援

### (1) 南中学校地域防災拠点訓練

南区障害児者団体連絡会防災部会が南中学校地域防災拠点運営委員会援護班と連携して実施した防災訓練を支援し、地域活動支援センターぽれぽれの避難誘導訓練を実施しました。

日時：平成25年3月10日（日）10時～12時

場所：南中学校地域防災拠点

参加者：16名（障がい者10名、家族・支援者4名、その他関係団体職員2名）

結果：災害時を想定した訓練を障がい当事者が主体的に実施することが出来ました。

### (2) 障がい者避難スペースづくり体験

南区障害児者団体連絡会防災部会が本大岡地区社会福祉協議会の協力を得て実施した避難スペースづくり体験を支援しました。

日時：平成25年3月20日（水）10時～12時

場所：横浜国立大学教育人間科学部附属特別支援学校体育館

参加者：54名（障がい者13名、家族・支援者16名、地区社協20名、その他関係団体職員5名）

結果：避難スペースづくりは、障がいの状態や個人の感覚もあるため本人の意向を確認する必要や、日頃から顔が見える関係を創ることが大切であることを改めて認識しました。



### (3) 南吉田小学校地域防災拠点訓練

災害時における外国籍市民の支援を目的に、寿東部地区社協、南吉田小学校、寿東部連合町内会と共同して防災訓練を実施しました。当日は、タガログ語と中国語の通訳を用意するとともに、外国語や絵カードで作成された防災に関するパンフレット等を配付しました。

日時：平成24年11月10日（土）10時～12時

場所：横浜市立南吉田小学校

参加者：273名（外国籍児童・家族56名、その他関係者217名）

結果：AED、煙体験、簡易担架作り、消火器取扱いの体験には、参加者が真剣に取り組みました。その結果、顔の見える関係づくり、仲間づくりが進みました。

